

## クラウドファンディング による生産強化

船越ワイナリーは、インターネットを活用して、不特定多数の人が事業の趣旨に賛同し、資金を提供する「クラウドファンディング」を実施しました。

当初の目標額 60 万円をわずか 5 日で達成し、次の目標の支援者 100 人も達成する結果となりました。最終的には、支援者 124 人、支援金額 1,642,300 円となりました。

ワインを通じて地域活性化を目指す、この趣旨への賛同と、ワインの魅力が多くの支援者獲得という結果に導いたのかもしれない。



「世界に誇れる  
ワインを」  
を合言葉に  
生産開始！



1/30 (土)で終了したキャンプファイヤーが運営するクラウドファンディングサイト



### 支援の輪が広がっていく

ワインの製造作業はいくつかの工程に分かれて行われています。作業の様子などは船越ワイナリーの SNS を通じて発信されています。最初は、ご近所の船越地区から手伝いに来てくれる方がいましたが、工程が進むにつれ、SNS を見て「手伝いたいので、伺ってもよろしいですか」という連絡が入るようになったそうです。

町内だけでなく、近隣の市町からも支援があり、勝又社長は「周りの人に助けられていることが実感できています。とてもありがたいことです」と感謝の気持ちを表していました。

地域が一体となり、このワイナリーを支えていく、そして良いワインを作りたいという思いが、人を引き付けていく、そのことを感じさせる光景でした。



船越ワイナリー  
ホームページ

連絡先 ● (株)船越ワイナリー ☎ 05-50907

## 世界に誇れるワインを 多古町から



(左から)醸造責任者櫻井浩之さん、広報責任者川口明美さん、勝又純一代表取締役社長、篠宮茂監査役、土屋卓専務

# (株)船越ワイナリー

多古町初！  
県内90年ぶり！  
戦後初！

記録づくめの  
ワイナリー設立

令和2年2月に船越地区に、多古町「初」千葉県内2軒目となるワイン醸造会社(株)船越ワイナリーが誕生しました。船越地区では、以前はぶどう栽培を行う方が多くいました。現在では、後継者不足などの理由により数軒となっています。しかし、多古町にはぶどう栽培を行うことに適した土壌と、長年培われた知識があります。

「多古町をワイン産地に」多古町発のワイン、皆さんも味わってみたいと思いませんか。ワインを通じて町の活性化を目指し、生産への喜びを伝えたい、熱意と楽しさをもってワインづくりに携わる船越ワイナリーをご紹介します。